

熊大の過去・現在・未来を感じる・知る博物館

Kumamoto University

Campus Museum Report 2



News ▶ キャンパスミュージアム構想

2021年12月に設置した熊本大学キャンパスミュージアム推進室では「キャンパスミュージアム構想」を掲げて、本学が有する文化財、学術資料、研究成果や作品などを知の資源ととらえ、教育・研究に積極的に活かしながら広く公開することとしております。開かれた大学を目指し、所蔵する国指定重要文化財(建造物)を核としたキャンパス全体のミュージアム化を図り、様々なイベント等を通して、誰もが訪れ、学びたいと感じる大学づくりを推進します。



News ▶ 学生アンバサダー就任

キャンパスミュージアム構想に若い感性を取り入れ、構想をよりよいものとするため、「キャンパスミュージアム学生アンバサダー」を募集し、多くの学部から参加いただきました。学生アンバサダーとして就任した14名の学生からのメッセージを紹介します。

 <p>皆さんが文化財に触れる機会を増やすべく、五高をはじめとする資料群のPRに努めます。</p> <p>中馬越ももの(文学部歴史学科)</p>	 <p>文化財は外観はもちろん中も見どころ満載です。魅力をお伝えできるよう頑張ります。</p> <p>水島稔美(文学部歴史学科)</p>	 <p>五高以来の歴史を持つ熊大で、施設活用を通じ、学生間の交流活発化をやれば幸いです。</p> <p>徳永慧(文学部歴史学科)</p>
 <p>熊本大学に対する「主観の集合体」を作り上げるべくデータ収集に力を入れていきたいです。</p> <p>瀬口雄暉(文学部歴史学科)</p>	 <p>普段は通り過ぎてしまう、文化財の隠れた魅力を沢山の方に知ってもらいたいです！</p> <p>馬場旬那(文学部文学科)</p>	 <p>五高や工学部資料館など、文化財の魅力を多くの方に伝えられるよう頑張ります。</p> <p>谷畑友萌(工学部土木建築学科)</p>
 <p>熊本大学には重要文化財が多数あります。それらの魅力を学内外の方へお伝えします！</p> <p>江種花音(医学部医学科)</p>	 <p>おすすめは熊本藩惣庄屋史料です。皆さんに積極的に発信していけるよう努めます。</p> <p>山田太陽(文学部歴史学科)</p>	 <p>多くの方が集い、愛され、常にワクワクを感じられるキャンパスにしたいです。</p> <p>森沙菜子(法学部法学科)</p>
 <p>薬学部の記念館や薬草ミュージアムについて興味を持ってもらえるよう情報を発信していきたいです。</p> <p>中満咲良(薬学部創薬生命薬科学科)</p>	 <p>熊本大学を学問を行う場としてだけでなく、歴史的な価値がある場として捉え、その魅力を伝えていきたいです。</p> <p>伊藤大悟(法学部法学科)</p>	 <p>建物の美しさを広めるために、一般の方が気軽に来られるような企画を考えたいです。</p> <p>木原秀征(教育学部小学校教員養成課程)</p>
 <p>自然科学を中心に、さまざまな角度から博物館の魅力を発信していけるよう頑張ります！</p> <p>浦田倫太郎(理学部理学科)</p>	 <p>文化財がたくさんある熊本大学の魅力を少しでも多くの人に知ってもらうように頑張ります。</p> <p>大石宏海(理学部理学科)</p>	<p>熊本大学 キャンパスミュージアム推進室</p> <p>黒髪北地区 全学教育棟E棟1階 TEL 096-342-2864 (社会共創推進課 096-342-2047)</p> <p>熊本大学キャンパスミュージアム HP https://museum.kumamoto-u.ac.jp/</p>

News ▶ イベント報告

【キャンパスミュージアムシンポジウム】

2022年10月15日に工学部百周年記念館にて、熊本大学キャンパスミュージアムシンポジウム「デジタル技術が切り開く地域文化財の未来」を開催しました。

本学の学生・教職員のほか、自治体関係者等一般の参加者を含め約130名が参加し、国立文化財機構の金田奈良文化財研究所所蔵文化財センター長の講演が行われ、パネルディスカッションでも、活発な議論が行われました。

【企画展、写真展】

2022年11月に五高記念館にて企画展、五高記念館竣工記念写真展を同時開催しました。

企画展では、本学教員6人の研究内容を18点のパネルにて展示し、期間中に2回、研究者自身によるギャラリートークを行いました。

トークイベントにも多くの方に参加いただき、研究内容を分かりやすく紹介しました。大学の研究を身近に感じていただけるよう、パネルにも工夫を凝らし、また、同時開催の五高記念館写真展は、星野雅俊氏が撮影された、五高の美しい風景を楽しんでいただきました。

【第1回スケッチ大会】

2022年11月12日に教育学部・教育学研究科主催で、「第1回スケッチ大会」を開催しました。熊本市内および熊本市近郊の中学生を対象に、五高記念館などの秋の風景をスケッチするイベントで、当日は天気にも恵まれ、71名の参加がありました。

中学生のみなさんには、なかなか大学を訪問いただく機会がこれまでなかったのですが、このように気軽に参加できるようなイベントを今後も開催していきたいと考えています。

【企画展「熊本大学五高記念館所蔵貴重資料より一扁額」】

2023年1月～3月に五高記念館にて、企画展「熊本大学五高記念館所蔵貴重資料より一扁額」を開催しました。本企画展では五高記念館の収蔵資料のなかから書と扁額を展示しました。扁額は、有栖川宮熾仁、勝海舟など、第五高等学校の依頼で書かれたものや小松宮彰仁など来校の際に依頼されたもの、嘉納治五郎など当時の学校長の揮毫によるもので、講堂、体育館、図書室などに掲げられ、五高で学ぶ生徒たちを見守ってきました。五高閉校後は、熊本大学が受け継ぎ、保存・展示してきましたが、地震以来、公開することができなかった、これらの作品を一堂に展示する貴重な機会となりました。



キャンパスミュージアムシンポジウム



第1回スケッチ大会



企画展、写真展



熊本大学五高記念館所蔵貴重資料より一扁額